

故 李秀賢さん追悼イベント ドキュメンタリー映画「かけはし」特別上映会

2001年、JR 新大久保駅で日本人を救助して亡くなった韓国人留学生の故 李秀賢さんを偲んで

この度、駐日韓国大使館 韓国文化院では、2001年1月26日、JR 新大久保駅で線路に転落した日本人を救助しようとしてホームから飛び降り、帰らぬ人となった韓国人留学生の故李秀賢（イ・スヒョン）さんをテーマに制作されたドキュメンタリー映画「かけはし」の特別上映会を、本作を製作したミューズの里との共同により、18周忌の命日となる1月26日に合わせて開催いたします。

この度の上映会では、映画の上映とともに、故李秀賢さんのご両親（父親：李盛大 [イ・ソンデ] さん、母親：辛潤賛 [シン・ユンチャン] さん）を韓国からお迎えして、故人を偲びながら講演を行っていただくことになりました。イベントを通じて、あらためて故人のご冥福をお祈りし、故人が韓国と日本の多くの人々の心に残した「韓国と日本のかけはしになりたい」という遺志をイベント参加者の皆さんと共有し、あらゆる分野における韓国と日本の更なる交流の促進と両国の友好と親善を深める契機になりますことを願っております。

つきましては、本イベントの周知にご協力ください。ご取材をご希望される方は下記の連絡先までお問い合わせください。

【イベント概要】



- 上映作：かけはし
- 日 時：2019年1月26日（土）19：00～21：00
- 会 場：韓国文化院ハンマダンホール（東京都新宿区四谷 4-4-10）
- 内 容：① ドキュメンタリー映画「かけはし」上映
② 故 李秀賢さんのご両親による講演
- 主 催：駐日韓国大使館 韓国文化院 / ミューズの里

<「かけはし」作品概要>

－監督 中村柁斗／2017年／95分／制作・配給 ミューズの里

【第一章】「I am a Bridge!」 関係者インタビューによって李秀賢さんの人生を浮かび上がらせると共に、彼の死後、ご両親と同奨学会が行った留学生支援活動や奨学金を受けた留学生の姿を描いている。

【第二章】「足跡をたどって」 韓日国交正常化から50周年の2015年に来日した韓国の大学生が、日本の学生との交流や歴史的に韓半島と縁の深い明日香村でのホームステイを通して民間交流しながら李秀賢さんのゆかりの地を訪れる旅を追っている。

「お問い合わせ」 駐日韓国大使館 韓国文化院 金康植（イベント担当） / 朴徳奎（広報担当）
TEL 03-3357-5970 postmaster@koreanculture.jp